

水俣病研究会資料

資料群ID: MD01

中分類: 化学・生物(簿冊数 6, 点数 81)

目録番号: MD01-化学・生物01001~MD01-化学・生物06006

元所蔵者: 水俣病研究会

寄贈受入日: 2019年2月18日

現保管場所: 文書館書庫(北キャンパス)

2018年度担当: 香室

資料概要(化学・生物): チツソの生産工程や不知火海的环境汚染に関する論考、資料、報告。医学関係を除く。

※資料ID例: 化学・生物01/ 001 / 社史から見た Chemical Engineering の歴史(1) = MD01-化学・生物01001

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物01	001	2652	社史から見た Chemical Engineering の歴史(1); 化学工業42巻1号 pp33-	飯島孝(日揮企画開発室)	1978	11	16	6 書類	B5	1	コピー		可
化学・生物01	002	2653	社史から見た Chemical Engineering の歴史(2); 化学工業43巻2号 pp43-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	--	--	6 書類	B5/7P	1	コピー		可
化学・生物01	003	2654	社史から見た Chemical Engineering の歴史(3); 化学工業43巻3号 pp43-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	3	--	6 書類	B4/1P	1	コピー		可
化学・生物01	004	22138	社史から見た Chemical Engineering の歴史(4); 化学工業43巻4号 pp45-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	4	--	6 書類	B4/8P	1	コピー		可
化学・生物01	005	22139	社史から見た Chemical Engineering の歴史(5); 化学工業43巻5号 pp53-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	3	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	006	22140	社史から見た Chemical Engineering の歴史(6); 化学工業43巻6号 pp38-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	4	--	6 書類	B4/6P	1	コピー		可
化学・生物01	007	22141	社史から見た Chemical Engineering の歴史(7); 化学工業43巻7号 pp46-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	5	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	008	22142	社史から見た Chemical Engineering の歴史(8); 化学工業43巻8号 pp49-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	6	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	009	22143	社史から見た Chemical Engineering の歴史(9); 化学工業43巻9号 pp53-	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	5	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	010	22144	社史から見た Chemical Engineering の歴史(10); 化学工業43巻11号	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	5	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	011	22145	社史から見た Chemical Engineering の歴史(11); 化学工業43巻12号	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	5	--	6 書類	B4/9P	1	コピー		可
化学・生物01	012	22146	社史から見た Chemical Engineering の歴史(12); 化学工業43巻10号	飯島孝(日揮企画開発室)	1979	5	--	6 書類	B4/16P	1	コピー		可
化学・生物01	013	14241	合成化学労働の初期形態について; 化学史研究 17巻 1号 pp8-29	岡本達明	1990	4	--	6 書類	B5/22P	1	コピー	宇井 純氏より有馬氏への手紙(直筆)あり。	可
化学・生物01	014	14559	化学史—夏のサロン('89)—の報告; 化学史研究 16巻 pp184-186	亀山哲也	1989	12	--	6 書類	A4/3P	1	コピー	飯島孝, 岡本達明, 有馬澄雄。	可
化学・生物01	015	14560	水銀、その製法、工業的利用および毒作用—原著 Das Quecksilber; Dr.med.Ernst W. Baader, Dr.med.Ernst Holstein	エルンスト・W・バーダー, エルンスト・ホルスタイン 著, 内田信 翻訳	1989	10	26	6 書類	A4/11P	1	コピー	水俣病研究会宛、内田信氏より。原著の一部翻訳。	可
化学・生物01	016	14564	杉の年輪分析による水銀汚染の歴史的証明—30年後の現在に立って	荒井六男(新潟県立新潟工業高校)	1996	8	31	6 書類	B5/5P	1	コピー		可
化学・生物01	017	14570	ラットにおける塩化エチル水銀の代謝; 衛生6K11-1/掲載文献不明	浮田忠之進, 武田寧(東大薬害研)	--	--	--	6 書類	B5/半頁	1	コピー	手書き。	可
化学・生物01	018	14571	有機水銀化合物の毒性—塩化メキシエチル水銀によるマウスの“水俣病”様症状の発現; 衛生6K11-2	石倉俊治, 井上典子(東理大薬)	--	--	--	6 書類	B5/半頁	1	コピー	手書き。	可

水俣病研究会資料 MD01
化学・生物(簿冊数6, 点数81)

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者 等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物01	019	14572	有機水銀化合物の血球コリンエステラーゼに対する作用;衛生6K11-3	石倉俊治, 与那覇政美, 若林照子, 石川匡子, 坂本静江, 飯塚政江(東理大)	--	--	--	6 書類	B5/半頁	1	コピー	手書き。	可
化学・生物01	020	14573	毛髪水銀化合物の抽出及び定性法について	西方敦子, 丹沢桂子, 武田寧, 大沢利昭, 浮田忠之進(東大薬害研)	--	--	--	6 書類	B5/半頁	1	コピー	手書き。	可
化学・生物01	021	14580	Mercury草稿	河辺広男(新潟県医師)	1992	--	--	6 書類	B4/21P(11枚)	1	コピー		可
化学・生物01	022	14595	板鰓類研究連絡会報15号/Report of Japanese Group for Elasmobranch Studies No.15	東京大学農学部水産学科板鰓類研究連絡会	1983	5	--	6 書類	B5/16P	1	コピー		可
化学・生物01	023	14618	わが国のアセチレン法アセトアルデヒド製造技術の発展(その1);化学史研究 Vol.17 pp61-79	飯島孝(岐阜経済大)	1990	--	--	6 書類	B5/18P	1	コピー		可
化学・生物01	024	14810	Methyl Parathion と酢酸フェニル水銀との反応について—有機燐殺虫剤の科学的研究 第7報;防虫科学24巻2号 pp109-114	牟田一郎, 久保博司, 後藤真康, 佐藤六郎(農林省農薬検査所)	1959	5	--	6 書類	B5/6P	1	コピー		可
化学・生物01	025	15024	環境の汚染—廃水の希釈と生体濃縮;科学38巻12号 pp636-643	宇井純(東大工), 清水誠(東大農), 三宅泰雄(東京教育大理), 山県登(国立公衆衛生院)	1968	12	--	6 書類	B5/7P(8枚)	1	コピー		可
化学・生物02	001	619	重金属類の海洋性下動植物における代謝機構に関する研究/昭和36年度 農林漁業試験研究費補助金による研究報告書	富山哲夫(九大農・水産化学)	1961	--	--	2 ビラ・パンフ	B5/25P	1	コピー	著者富山氏は水俣病総合調査研究連絡協議会メンバー。	可
化学・生物02	002	1290	農薬による被害;科学36巻10号 pp546-548	若月俊一(佐久総合病院)	1966	10	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	003	1292	水俣病にみる工場災害;科学—特集安全問題の基本的立場36巻10号 pp549-554	宇井純	1966	10	1	6 書類	B5/1枚	1	コピー	なぜ水俣で水俣病が発生したのかについて、水俣工場の労働条件の悪さと排水方法から説明し、新潟の場合も工場内部を調べる必要があることを示唆する。工場災害として水俣病をとらえ、社会的なアプローチが必要であると説く。	可
化学・生物02	004	2650 14806	水銀汚染の発生源分布;自主講座34号 pp42-51 日本での水銀使用量の内訳と汚染推定量/自主講座34号 pp51-42	宇井純, 自主講座実行委員会, 磯野直秀	1974	1	10	6 書類	B5/1P, B5/9P	1	コピー	2650、14806セット。	可
化学・生物02	005	5448	アセチレン・酢酸・アセトン(附)カーバイド, 醗酵, 石油化学工業の現状;資源協会刊 pp1-9, pp1-29	総理府資源調査会事務局編著	1955	3	22	6 書類	B6/38P	1	コピー		可

水俣病研究会資料 MD01
化学・生物(簿冊数6, 点数81)

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者 等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物02	006	14959	水銀—いつどこからどこへ; 科学と工業28巻8号 pp94-97	小池久米雄(野村興産業 務部長)	1975	8	--	6 書類	B5/4P	1	コピー		可
化学・生物02	007-1	14960	無機水銀のメチル化反応をめぐって; 科学と工業28巻8号 pp94-97	管孝男(東大薬)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-2	14961	微生物による水銀のメチル化; 科学と工業28巻8号 pp101-103	井村伸正(北里大薬公衆 衛生学)	1975	8	--	6 書類	B5/4P	1	コピー		可
化学・生物02	007-3	14962	微量水銀の定量法—どこまで信頼できるか; 科学と工業28巻8号 pp104-	不破敬一郎(東大農理)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-4	14963	自然環境における水銀の分布と挙動—とくに河川について; 科学と工業28巻8号 pp107-108	椎川誠(秋田大教)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-5	14964	魚介類の水銀とその環境の地球科学; 科学と工業28巻8号 pp110-112	西村雅吉, 松永勝彦(北海道大水産)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-6	14965	水銀の毒性と解毒; 科学と工業28巻8号 pp113-115	滝沢行雄(秋田大医)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-7	14966	水銀閉じ込め作戦の一例—水銀法食塩電解工場のクロズド化; 科学と工業28巻8号 pp116-118	大熊一郎(電解ソーダ技術 研究グループ)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	007-8	14967	環境問題と科学プロセス—水銀問題によせて; 科学と工業28巻8号 pp119-	川村明英(科学経済研究 所)	1975	8	--	6 書類	B5/3P	1	コピー		可
化学・生物02	008	15746	わが国のアセチレン法アセトアルデヒド製造技術の発展[その1-3]; 科学史研究 Vol.17 No.2-4 pp61-79, pp114-124, pp151-172	飯島孝	1990	3	20	6 書類	B5/56P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物02	009	16083	有機水銀化合物のペーパークロマトグラフィー; 農薬検査所報告5号	金沢純, 佐藤六郎(農林省 農薬検査所)	1959	3	--	6 書類	B5/2P	1	コピー		可
化学・生物02	010	16084	ペーパークロマトグラフィーによる有機水銀化合物の分離検出法; JAPAN ANALYST 8巻 pp322-323	金沢純, 佐藤六郎(農林省 農薬検査所)	1959	3	--	6 書類	B5/2P	1	コピー		可
化学・生物02	011	19549	海洋の重金属汚染; 用水と廃水 pp35-43	熊谷幹郎, 西村肇(東大 工)	1977	1	--	6 書類	B4/9P(5 枚)	1	コピー		可
化学・生物02	012	22147	徳山湾海底泥の重金属イオン吸着性; 安全工学15巻2号 pp83-87	泊康雄, 堀良万, 村上芳男, 坂野哲正(徳山曹達技術 研究所)	1976	2	--	6 書類	B5/5P	1	コピー		可
化学・生物02	013	22148	産業廃水の地下還元処理の可能性について	山本壮毅(農林省資源課)	--	--	--	6 書類	B5/4P	1	コピー		可
化学・生物02	014	22149	新しい処理法—地下注入処理法	山本壮毅(農林省資源課)	--	--	--	6 書類	B5/9P	1	コピー		可
化学・生物02	015	22150	石灰中和法および地下注入法—処理 実例	加藤喜一郎, 藤田勇雄(松 尾鉱業)	--	--	--	6 書類	B5/13P	1	コピー		可
化学・生物02	016	22151	底生有孔虫から水銀汚染を探る; 第1 回熊大沿岸域環境科学センター講演	大木公彦(鹿大総合研究 博物館)	2003	1	31	6 書類	B4/1枚	1	コピー	強調線、メモ書き込み あり。	可
化学・生物02	017	22152	[珪藻・コペポータブ・ラインシュリンブの水銀濃縮]	[不明]	--	--	--	6 書類	B4/2枚	1	コピー		可

水俣病研究会資料 MD01
化学・生物(簿冊数6, 点数81)

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物02	018	22153	メチル水銀の吸収・代謝・排泄について; 生化学46号 pp189	高橋等, 平山紀美子, 平田悦子, 枝浪謙一(熊大医学部中毒研究施設生化学部門)	1974	--	--	6 書類	B5/1枚	1	コピー	ガリ。	可
化学・生物02	019	22154	カドミウム(Cd)、水銀(Hg)、白金(Pt)中毒の予防ならびに治療に関する実験的研究; 日災害医誌19巻1号 pp29-30	Ung Soo Pahk, 山本孝, 飯島登, 石橋幸雄(東大医), 不破敬一郎(東大農)	1971	1	1	6 書類	B5/2P	1	コピー	赤囲み線あり。第18回日本災害医学会総会の報告要旨。	可
化学・生物02	020	22155	動物細胞に対する水銀化合物の毒性に関する生化学的研究; 生化学46巻8号 pp651	井村伸正, 名取泰博(東大薬)	1974	10	11	6 書類	B5/1P	1	コピー	赤囲み線あり。	可
化学・生物02	021	22156	マウス脳アデニール酸系に及ぼすメチル水銀の影響; 生化学46巻8号	佐久間真知子, 内田禎男(熊大医生化)	1974	10	11	6 書類	B5/1P	1	コピー	赤囲み線あり。	可
化学・生物02	022	22157	アルキル、フェニル及び無機水銀化合物によるHgの体内分布—203Hg Autoradiography による検討—; 日病会誌54巻	星野乙松, 武田寧, 斎藤守, 高橋健一, 浮田忠乃進, 梅田誠	1965	--	--	6 書類	B5/2P	1	コピー		可
化学・生物02	023	26045	日本中部眼科学会Ⅱ眼科臨床病理組織研究会発表; 岩手医会誌22巻5号 p764	今泉亀撤, 渥美健三	1970	12	--	6 書類	B5/2P	1	コピー	未目録(番号無し) 赤囲み線あり。7行の要旨。有機水銀剤、有機リン剤、有機塩素剤抗生物質等ががん組織に障害を起こす、というもの。詳細はなし。	可
化学・生物03	001	4188	公害原論(2) 一般的状況Ⅱ, 水俣病Ⅰ	東大工学部助手会, 公開自主講座実行委員会, 宇	1970	10	19	5 小冊子	A5/28P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物03	002	4522	公害原論(3) 水俣病Ⅱ, 新潟水俣病	東大工学部助手会, 公開自主講座実行委員会, 宇	1970	10	26	5 小冊子	B4/26P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物03	003	12930	公害原論(4) 水俣から得られる結論, 足尾鉍毒事件	東大工学部助手会, 公開自主講座実行委員会, 宇	1970	11	2	5 小冊子	A5/32P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物03	004	14617	水俣病発生予防・労働者の水銀中毒防止のための環境化学的研究	内田信	--	--	--	2 ビラ・パンフ	A4/35枚	1	コピー	手書き。	可
化学・生物03	005	14680	水俣病の歴史的背景について	宇井純(沖縄大学)	2001	1	12	6 書類	A4/4枚	1	コピー	メモ書き込みあり。2001.1.13第6回水俣病事件史研究会配布物。	可
化学・生物03	006	15143	水俣病原因工場の産業史・技術史(4); 岐阜県経済大学論集29巻1号	飯島孝, 岡本達明	1995	6	--	3 通信・雑誌	A5/19P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物03	007	22162	水俣病原因工場の産業史・技術史(5); 岐阜県経済大学論集29巻3号	飯島孝, 岡本達明	1995	--	--	3 通信・雑誌	B6/34P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物03	008	22135	金属水銀と健康障害; 衛生化学44巻3号	吉田稔(聖マリアンナ医科大学化学教室)	1998	3	--	6 書類	A4/14P	1	コピー		可
化学・生物03	009	22160	環境の複雑さ—水銀を手掛かりとして; 日本栄養・食料学会誌54巻6号 pp365-367	鈴木継美	2001	8	27	3 通信・雑誌	A4/3P	1	コピー	強調線あり。	可
化学・生物03	010	22163	水俣湾における水質動態と水銀濃度変化との関連性について; 環境水理部会研究集会(発表原稿集)	多田彰秀(長崎大工), 矢野真一郎, 田井明(九大工)	2012	5	22	2 ビラ・パンフ	A4/3枚	1	コピー		可

水俣病研究会資料 MD01
化学・生物(簿冊数6, 点数81)

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者 等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物03	011	22164	有明海・八代海の環境研究; 第1回熊大沿岸域環境科学教育研究センター講演会	熊大沿岸域環境科学教育研究センター	2003	1	31	2 ビラ・パンフ	A4/3枚	1	コピー	(講演要旨) 底生有孔虫から水銀汚染を探る—大木公彦(鹿大)。	可
化学・生物03	012	22209	水俣病原因工場の産業史・技術史(6); 岐阜県経済大学論集29巻4号 pp93-137	飯島孝, 岡本達明	1996	3	--	3 通信・雑誌	B6/45P	1	コピー	抜刷。	可
化学・生物04	001	12980	POLLUTED JAPAN; Reports by Members of the Jishu-Koza Citizens' Movement	Jun Ui	1972	--	--	3 通信・雑誌	A4/77P	1	コピー		可
化学・生物04	002	16664	[卒業論文]水俣湾および八代海における重金属汚染に関する研究	下沢克裕, 横道寿(新潟大土木工学部)	1981	3	--	2 ビラ・パンフ	A4/67P	1	コピー	手書き。	可
化学・生物04	003	20329	環境保全に関し講ずる措置を記載した図書(水俣港) pp18-27	熊本県	1976	7	0	6 書類	A5/9P	1	コピー		可
化学・生物04	004	22175	「水俣病」からメチル水銀中毒へ	浴野成生, 二宮正, 熊大附属図書館学術資料調査研究推進室	2001	10	6	2 ビラ・パンフ	A4/39P	1	コピー	HP掲載文。	可
化学・生物04	005	22176	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究報告書(I)—平成3年度環境庁公害防止等調査研究委託費による報告書	水俣病問題調査検討委員会(井形昭弘, 加藤寛夫, 喜田村正次)	1991	--	--	6 書類	B5/75P	1	コピー		可
化学・生物05	001	14930	水銀汚染対策等マニュアル(暫定版) 2000年12月; 財団法人日本公衆衛生協会	赤木洋勝(国水研), 秋葉澄伯(鹿児島大), 有村公良(鹿児島大), 佐藤洋(東北大), 富樫貞夫(志学館大), 永沼章(東北大), 二塚信(熊本大), 松山明人(大成建設), 坂本峰至(国水研), 安藤哲夫(鹿児島大), 原徳壽(環境庁), 高城亮	2000	12	--	6 書類	A4/95P	1	コピー		可
化学・生物05	002	14935	水銀汚染対策マニュアル; 財団法人日本公衆衛生協会	赤木洋勝(国水研), 秋葉澄伯(鹿児島大), 有村公良(鹿児島大), 佐藤洋(東北大), 富樫貞夫(志学館大), 永沼章(東北大), 二塚信(熊本大), 松山明人(国水研[大成建設]), 安藤哲夫(鹿児島大), 坂本峰至(国水研), 原徳壽(環境省), 高城亮(環境省), 岩崎容	2001	10	--	5 小冊子	A4/89P	1	原本	抜刷。	可
化学・生物05	003	22286	(熊日連載) わたしを語る 為せば成る 成らぬは 1-33	赤木洋勝(国際水銀ラボ所長)	2016	11	11	1 新聞記事	A4/33P	1	コピー	2016年11月11日-2016年12月14日の熊日連載。	可
化学・生物06	001	9686	[東大教官へのアンケート]	宇井純→東大教官	1971	7	20	7 手紙	A4/4枚	1	コピー		可
化学・生物06	002	4993	中国行きの挨拶	宇井純→宛先不明	1973	3	10	7 手紙	B5/4枚	1	コピー		可
化学・生物06	003	4683	組織中のセレン・マンガン・タリウム・水銀分析法	[宇井純]	--	--		2 ビラ・パンフ	B5/2枚	1	コピー		可

水俣病研究会資料 MD01
 化学・生物(簿冊数6, 点数81)

簿冊名	番号	旧番号	件名	作成者 等	年	月	日	媒体	体裁	数	コピー/ 原本	備考	公開可否
化学・生物06	004	3985	水俣病とカナダ・インディアン—住民と住民を結ぶ旅; 展望8月号 pp57-70	宇井純	1975	8	--	3 通信・雑誌	B6/14P	1	コピー		可
化学・生物06	005	3989	公害原論 公害の原則, その歴史, いかにかに立ちむかうか	宇井純	1976	--	--	2 ビラ・パンフ	B4/24P	1	コピー	ガリ。	可
化学・生物06	006	4685	宇井純(東京告発)ストックホルムアツピール	宇井純	1972	7	29	2 ビラ・パンフ	B5/8P	1	コピー	大阪告発主催集会での報告。	可